

(乙の5) (記載例)

(土地の形状変更、竹木の栽植、竹木の伐採)

1. 河川の名称

荒川水系 川 岸

注) 河川名は実際に行為を行う河川名を記入。
上流から見て左右を記入。

2. 行為の目的

注) 具体的な行為目的を記入。

3. 行為の場所及び行為に係る土地の面積

注) 登記簿上の地番を記入するものとし、住居表示での記載はしない。

4. 行為の内容

注) 「申請書添付図書のとおり」でも可。

5. 行為の方法

注) 委託工事、直営工事等を記入。
実施方法の詳細については、添付図書の中で説明。

6. 行為の期間

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
(または許可の日から 日間)

注) 工程表に合わせた期間を記入。
行為期間として〇日間でも可。

○土地の掘削等（27条関係） （乙の5）

〔記載要領〕

1. 「（土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採）」の箇所には、該当するものに○印を記載すること。
2. 河川の名称
水系名、河川名、左右岸の別を明記すること。
3. 行為の目的
「排水路の開削のため」等具体的に記入すること。
4. 行為の場所
「字○○番地先」まで明記すること。
5. 行為に係る土地の面積
単位については平方メートルとし少数第2位まで丈量計算し、小数点以下は切り上げて整数とする。
6. 行為の内容
 - ① 土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土等行為の種類及び掘削又は切土の深さ、盛土の高さ、土量等を記載すること。
 - ② 竹木の栽植又は伐採にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。
7. 行為の方法
 - ① 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力及び台数を記載すること。
 - ② 申請に係る行為に関して土石等の搬出を伴う場合にあっては、搬出又は搬入の方法及びその経路を付記すること。
8. 変更許可申請
変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で付記すること。